

NO.	質問（質問者氏名は個人情報保護の観点から掲載を控えております）	質問対象者	回答
1	<p>大西先生に質問です。</p> <p>最後の、まだ情報が全然届いていない学生さんたち、文章を読めていない学生さんたち、そもそも書く習慣がない学生さんたちに、ライティングセンターに来てもらう仕組みづくり、具体的にはどんなアイデアがあたりでしょうか、またはどのような取り組みをされていらっしゃいますでしょうか？そのところを教えていただけたらありがたいです。今ライティングセンターの事務やっております、稼働率が50%ほど、もっと多くの学生さんたちの来てもらいたい、そもそも知名度も行き渡っていないだろうし、書く習慣読む習慣がない子どもたちに興味を持たせる仕組み仕掛け、について日々考えているところです。よろしくお願いします。</p>	大西先生	<p>ご質問ありがとうございます!今思いつくところで、5点紹介します。</p> <p>(1) 中澤先生の発表にありました『レポートの書き方ガイド』『プレゼンの作り方ガイド』について、4月にラボに来室した学生に冊子をプレゼントする企画を行っています。いつもは相談対応した学生に冊子を渡していますが、この期間は相談がなくても冊子を渡しています。</p> <p>(2) 新入生向けのSNSでの広報を12月から行うことについては、今年度に初めて行っています。昨年度は3月末から初めて一定の効果はあったと思いますので、今年度も年度末にかけて、ハッシュタグやフォローを使いながら、SNSでの新入生向け広報を充実させたいと思っています。</p> <p>(3) 授業連携で「ライティングラボでの相談を必須」とする機会を設けて、ラボを知ってもらうきっかけとしています。</p> <p>(4) 次年度は、全学のガイダンスの中でもライティングラボの紹介を行う機会を設ける方向で検討中です。</p> <p>(5) 文章で書かれた『書き方ガイド』より分かりやすい冊子として、『マンガでわかるレポートの書き方』という冊子をチューターと教員で作成しています。最近冊子ができたところですので、効果的な活用方法を現在検討中です。</p>
2	<p>水田先生に3点の質問です。</p> <p>生徒には探究学習の意義をどのように伝えていますか？生徒は意義をどのように理解していますか？</p> <p>1年目のゴール、2年目のゴール、3年目のゴールをどのように生徒に示していますか？</p> <p>生徒は毎時間意欲を持って取り組んでいますか？生徒の意欲を測るしくみは用意されていますか？</p>	水田先生	<p>1点目は、これから不透明な未来を生き抜く力について。その力は自分で問題を主体的に解決し、また他者と協働することで育まれる。のような事です。他もたくさん話は都度しますけど。</p> <p>2点目は、ゴールイメージはじつはまだしっかりとは伝えていません。次年度からキャリア教育に1年時の内容が利用されイメージが湧いた段階で伝えようと考えているからです。</p> <p>3点目は、毎時間の測定ではありませんが、年3回測る仕組みを用意しています。</p>